

令和元年度
公益財団法人兵庫丹波の森協会事業報告書

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

公益財団法人兵庫丹波の森協会

目 次

活動方針	1
事業体系	5
事業の状況	9
I 公益目的事業	
公1 森林文化（地域づくり）の創造	9
公2 生活創造活動への支援	21
公3 芸術文化の振興	24
公共 丹波地域情報の発信等	26
II 収益事業会計等	
収1 利用者への利便提供等事業	27
他1 芸術文化団体等活動支援事業	27
III 法人会計	28
施設の利用状況	29
(1) 丹波の森公苑	29
(2) 丹波年輪の里	30
(3) ささやまの森公園	30
(4) 丹波並木道中央公園	31
事業の受託状況	33

令和元年度 公益財団法人兵庫丹波の森協会活動方針

当協会は、丹波地域（篠山市・丹波市）の地域づくりの指針である「丹波の森構想」の推進母体として昭和63年に設立（平成2年に法人化、平成24年に公益財団法人へ移行）され、丹波の森づくりの意識啓発や人材育成、ふるさと教育の推進、地域づくり活動の支援などに取り組んできたところである。

昨年度は、丹波の森宣言から30周年を迎えたことから、兵庫県、篠山市、丹波市や市民、学識者等と連携した実行委員会を立ち上げ、「丹波の森づくり30周年記念事業」を展開し、丹波の森宣言に基づいたこれまでの取組に環境変化の視点を加え、「丹波の森づくりのこれから」として新たな取組の方向性を示すに至った。

今後、この方向性に基づき、社会的に公益性の高い責任ある法人として、「人と自然と文化の調和した丹波の森づくり」を更に進めるための事業を展開することとし、丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム構想推進事業など恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくりや地域情報の発信、環境学習の推進、木育の推進、芸術文化の振興、多彩な分野の学習、交流、地域づくり事業等を支援、推進していく。

令和元年度の新たな取組として、丹波の森研究所では「小規模集落の活性化に向けた地域づくり」及び「生物多様性保全に向けた丹波の森の環境づくり」の現代的課題研究に取り組み、シンクタンクとして市民活動を支援していく。

また、丹波の森づくりの拠点施設である「県立丹波の森公苑」、「県立丹波年輪の里」、「県立ささやまの森公園」及び「県立丹波並木道中央公園」の4つの施設において、更に連携を深めると共に、生物多様性に向けた環境づくり学習を充実していく。

さらに、芸術文化の取り組みにおいては、「丹波の森国際音楽祭25周年記念事業」を展開する。

【公益財団法人兵庫丹波の森協会（公益目的事業）】

1 森林文化（地域づくり）の創造

人と自然が共生する丹波の森づくりを推進するために

- (1) 魅力ある地域づくりの推進
- (2) 生物多様性保全に向けた豊かな地域づくりの推進
- (3) 生物多様性を育む地域とのふれあい事業の推進

2 生活創造活動への支援

多様なライフスタイルの創造を支援するため、地域・団体活動の支援や生涯学習の場の提供、くらしの安全安心の推進、明日を担う丹波っ子の育成など生活創造活動への支援を行う。

3 芸術文化の振興

人と人、人と自然のふれあいの中から生まれた文化を大切に作る心を醸成するとともに、舞台芸術鑑賞機会の提供や芸術文化活動の振興、芸術文化団体活動の支援など芸術文化の振興を図る。

【施設ごとの活動方針】

・「県立丹波の森公苑」では、自然と織りなす豊かなライフスタイルを創造するための拠点施設として、丹波らしさを活かした地域づくりを推進する。

1 丹波の森公苑の里山を活用し、里山林の整備や自然体験学習の場を提供することにより森づくりに参画する人材の育成を図るとともに、青少年の環境学習を推進し、人と自然が共生する丹波の森づくりを進める。また、”シンボルの森“として里山を楽しめる施設となるよう里山への入口園路等の整備を行う。

2 豊かなライフスタイルを創造するための県民の主体的な活動を支援するため、丹波地域の団体・グループ等の活動情報を収集・発信するとともに施設利用団体への活動支援を充実させる。また生涯学習の一環として高齢者に学習と交流の機会を提供し、永年培ってきた知識や経験をより磨き、地域づくりの実践者を養成する。

3 音楽・演劇等の優れた芸術に触れる機会と創作活動の発表の場を提供するとともに個性豊かな地域文化を育てる。丹波地域の秋の風物詩となっている丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんばの25周年を記念し、コンサート等を拡充して実施する。

・「県立丹波年輪の里」では、地域の木工クラフトの創造・創作活動の拠点として、木とのふれあいの中で、物づくりの楽しさを伝えると共に、「暮らしの中に木を取り入れる」ことをねらいとして木の普及振興に努める。

特に特別木工教室においては、初心者向けの教室から本格的な木工教室まで幅広い実習課題を工夫すると共に、個人共同利用者には木工キットメニューの見直しを行う。また、林産指導事業においては、県農政環境部林務課及び県木材業協同組合連合会と連携し、木育キャラバンの充実を図る。

・「県立ささやまの森公園」では、自然との共生を体験する施設として、里山保全や多彩な自然体験プログラムを展開し、世代や地域を越えた交流を通じて、豊かな丹波の里山づくりを推進する。

さらに、本年よりコカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社明石工場の森づくり活動の取組に協力する。この取組をとおして、広葉樹を中心とした樹林の造成を推し進め、魅力ある里山づくりに努める。

・「県立丹波並木道中央公園」では、「森づくり・森づかい」を基本に、棚田や森の間伐材の利活用など、森とともに生きてきた人々の営みを取り入れた公園づくりを推進するとともに、都市住民との交流を進め、丹波の森の魅力を内外に発信していく。

また、昨年度は、大雨、猛暑、台風襲来（7月～9月）などにより、倒木等の被害や最大のイベントである「なみきみちまつり」の中止、来園者の減少など、公園管理にとって厳しい環境となった。従って、今年度は、これまで以上の異常気象に見舞わ

れることを前提にした公園管理を模索しながら、特に次の取組を推進する。

- 1 公園の樹木、植栽そして建物などの公園施設の管理については、想定を超えるような猛暑・台風・大雨による被害を最小限に食い止めるための対応を早急に検討する。
- 2 利用促進事業については、公園内の建物を利用した次の屋内イベントを実施する。
 - ① 伝統ある丹波木綿の展示会と機織りワークショップの開催丹波木綿保存会による「新しい丹波木綿の展示」と古くから使われてきた「機織り機」による機織り体験ワークショップを来園者対象に実施する。
 - ② 地元の農家から提供いただいた旧来の農機具類や水車などを再度分類の上、その役割や使用法をきちんと表示し、来園者に分かりやすいように展示する。
- 3 丹波地域の生物多様性の調査について9月に「人と自然の博物館」の全面協力を得て「昆虫大捜査線」を開催する。
《内容》：150名以上の子どもたちの参加を募り、公園内の昆虫など生物を採取・観察・分類の上、データ化する。(生物多様性への取り組み)

令和元年度 公益財団法人兵庫丹波の森協会事業体系

人と自然と文化の調和した丹波の森づくりを推進するため、県立丹波の森公苑、県立丹波年輪の里、県立ささやまの森公園及び県立丹波並木道中央公園において、次の事業を実施する。

I 公益目的事業会計

公1 森林文化（地域づくり）の創造

「丹波の森構想」の普及・啓発（深化）のための人材養成、丹波の森づくり推進施策に基づく事業を行うことにより、丹波の森構想の理念である「自然とともに生きる地域社会の実現」をめざす。

(1) 魅力ある地域づくりの推進

ア 丹波の森大学の開設

イ ウィーンの森親善訪問事業

ウ 丹波の森研究所

エ 地域づくり支援事業

- ・ 地域づくり支援事業
- ・ たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり事業
- ・ 丹波地域の花と緑の啓発イベント開催事業
- ・ 交流実践スキルアップ事業
- ・ 丹波地域のモデルとなる里山づくり活動団体支援事業
- ・ シンボルの森整備事業

オ 花づくり活動支援事業

カ 丹波の森フェスティバルの開催

キ 丹波の森収穫祭（なみきみちまつり）の開催

ク 丹波年輪の里事業

【県立丹波年輪の里】

ケ 丹波並木道中央公園事業

【県立丹波並木道中央公園】

(2) 生物多様性保全に向けた豊かな地域づくりの推進

ア 丹波の森公苑里山事業

イ 丹波地域生物多様性保全学習事業

ウ ささやまの森公園事業

【県立ささやまの森公園】

(3) 生物多様性を育む地域とのふれあい事業の推進

ア 丹波の森公苑環境学習推進事業

(4) 公1 共通経費

ア 施設運営・管理

【全施設】

公2 生活創造活動への支援

芸術文化、環境、消費生活、健康、福祉等の様々な分野にわたる生涯学習、地域づくり活動その他の活動であって、豊かな生活を創造するための県民の主体的な活動（以下「生活創造活動」という。）を支援し、生活創造活動に係る情報を提供することにより丹波の森構想の理念である「活力ある開かれた地域社会の実現」をめざす。

- (1) 地域・団体活動の支援
 - ア 生活創造活動支援事業（消費生活を含む）
 - イ 生活創造活動施設貸し館業務
 - ウ スポーツ大会・文化教室の開催 【県立丹波年輪の里】
- (2) 生涯学習の場の提供
 - ア 兵庫県地域高齢者大学4年生大学講座（丹波OB大学）の開設
 - イ 兵庫県地域高齢者大学地域活動実践講座（丹波OB大学大学院）の開設
 - ウ 講座「丹波学」の開設
 - エ 学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会の開催
- (3) 明日を担う丹波っ子の育成
 - ア トライやる・ウィーク等受入 【全施設】
 - イ 丹波の森子どもミュージカル体験塾の開催
 - ウ 丹波の森公苑長杯ふれあい中学生ソフトテニス大会の開催
 - エ 丹波（篠山市・丹波市）のむかしばなし語りベクラブの活動支援
- (4) 公2 共通経費
 - ア 施設運営・管理

公3 芸術文化の振興

県民に音楽、演劇等の優れた舞台芸術等に触れる機会と創作活動の発表の場を提供することにより、丹波の森構想の理念である「潤いと安らぎのある地域社会の実現」をめざす。

- (1) 舞台芸術鑑賞機会の提供
 - ア 丹波の森国際音楽祭シューベルティアードたんばの開催
 - イ 丹波の森公苑ホール等自主事業
- (2) 芸術文化活動の振興
 - ア アートクラフトフェスティバル in たんばの開催 【県立丹波年輪の里】
 - イ 丹波の森ウッドクラフト展（木のおもちゃ展）の開催 【県立丹波年輪の里】
 - ウ 丹波の森アート作品展の開催
 - エ 展示ギャラリーの開設
 - オ 伝統文化活性化支援事業
 - カ 座っ展 2019-丹波でうまれた木の椅子- 【県立丹波年輪の里】
 - キ 音楽活動団体等への支援
- (3) 公3 共通経費
 - ア 施設運営・管理

公共 丹波地域情報の発信等

- (1) 丹波地域情報の発信等
 - ア 情報発信等
 - イ 運営委員会の開催 【全施設】
 - ウ 丹波の森づくり事業これからの展開

II 収益事業会計等

1 収益事業会計

(1) 施設利用者への利便提供等事業の実施

【県立丹波の森公苑、県立丹波年輪の里、県立丹波並木道中央公園】

2 その他事業会計

(1) 芸術文化団体等活動支援事業

ア 芸術文化団体等への活動支援

III 法人会計

【全施設】

1 法人会計

(1) 協会維持運営

(注) 各事業の右に実施している施設名を記載している。記載がない場合は、県立丹波の森公苑で実施している。

令和元年度 公益財団法人兵庫丹波の森協会事業報告書

(資金ベース)

I 公益目的事業会計

公1 森林文化（地域づくり）の創造

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(1) 魅力ある地域づくりの推進	ア 丹波の森大学の開設 【協会事務局】	「丹波の森構想」を実現するための学習の場として、個性豊かで誰もが幸せに暮らせる地域づくり・環境づくり、そしてそれを支える「もり（森・守・盛）びと」づくりなど、将来の丹波地域を創造するための講義と現地学習を交えた講座を開催する。	○第29期 テーマ 「多世代の森」 ・募集定員：50人 ・受講生数：43人 ・受講料：8,000円 ・開催時期：5月18日（土） ～1月18日（土） 全9回の講義	1,143,000	1,133,365	
	イ ウィーンの森親善訪問事業 【協会事務局】	自然保護や環境保全景観形成など、共通の取組を進めているウィーンの森等へ親善訪問団を派遣し、丹波の森構想のモデル地域の状況・生活を体験する。	○ウィーン親善訪問準備 第23回ウィーンの森親善訪問とオーストリア周遊の旅募集開始 旅行期間：令和2年7月1日（水） ～8日（水） 募集期間：12月20日（金） ～4月20日（月） 募集人員：40人 （最小随行人員20人） 申込者数：21名 ※実施を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大をうけ、先方との協議の結果、令和2年度訪問は中止した。 ○丹波の森のシンボル（オオムラサキ）への支援 日本の里山のシンボルともいえる国蝶オオムラサキについて飼育環境の助言と情報交換。 ・200頭を超える幼虫が初めて孵化 ・9月に佳子内親王殿下（佳子さま）が5日間に渡りオーストリアを訪問された。その際の日壤修交150周年記念祝賀行事の機会に、今回のオオムラサキの繁殖成功についても両国間の記念すべき感謝・出来事の一つとしてリストに上げられた。	205,000	201,008	
	ウ 丹波の森研究所 【協会事務局】	「丹波の森構想」（人・自然・文化・産業の調和した地域づくり）を推進するために、研究員の確保と資質の向上、地域づくり等に関する調査研究・提言・支援などの能力の向上、研究所の方向検討、時代に対応した研究テーマの発掘などを進める。	○丹波の森づくりの推進にあたり、地域課題に向けた調査研究 ①集落の再生・活性化について ・人口、空き家、農地などのデータ推移調査 ・まちづくり協議会や自治振興会へのアンケート（過去の取組など）およびヒアリング調査など ②生物多様性の推進に向けた取組について ○集落で取り組むための具体策を検討 地域再生プロジェクトチーム会議（県民局と連携） 第1回 7月4日（木） 第2回 2月13日（木）	5,956,000	5,751,077	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
	エ 地域づくり支援事業 ・地域づくり支援事業 【協会事務局】	活力と魅力ある丹波の森(地域)づくり推進に向けて、地域・行政・大学・NPO 等と連携協働しながら、地域づくりのための調査研究、重点地区の支援(アドバイザー派遣)、地域の取り組みや活動へのコーディネート業務などを行う。	○アドバイザー派遣等重点地区の支援 ①地区：丹波市遠阪地区 内容：里山づくり(企業の森づくり) 派遣：4月17日、5月25日 ②地区：丹波市山南町慧日寺 内容：茅葺きボランティア募集の企画 派遣：8月23日、9月6日、10月10日 ○かいばら雛まつりコーディネート業務 ・かいばら雛まつり実行委員会を主体に事業を行い、丹波の森研究所研究員がコーディネーターを務めた。 6月29日、9月14日、2月21日 ・たんば雛めぐり交流会では丹波篠山市、丹波市、亀岡市の3市連携のひなまつり情報の発信を調整した。 7月4日、9月5日、11月20日	1,212,000	1,209,561	
	・たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり事業 (丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会受託事業) 【協会事務局】	篠山層群で発見されて世界的にも稀少な恐竜・哺乳類化石等をテーマとして市民主導による持続的な地域づくりを推進するため、観光資源、特産品等の開発、人材育成などを進める。	○丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進調整会議の開催 ・月1回程度、事業全体の調整を行う。 ○事業の推進体制の整備 ・事業プロデューサーの設置 事業推進プログラム、ツアー企画調整など事業の総合プロデュースを行う。 ○丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進事業を行う。 ・川代ラインパーク構想活用提案 ・次年度以降の取り組みの検討(ツアーや出前発掘体験及び人材活用など) ※3月に予定されていたツアー等のイベントは新型コロナウイルスの影響で全て中止となった	4,200,000	4,200,000	
	・丹波地域の花と緑の啓発イベント事業 (丹波県民局受託事業) 【協会事務局】	丹波地域の住民団体等が参加するミニガーデンの展示イベントを実施し、身近なお庭などを花で彩り、地域を活性化するオープンガーデンなど花と緑の美しい地域づくりの活動を普及啓発する。	○たんばオープンガーデン交流促進 オープンガーデン参加者(地域38箇所)との意見交換や参加者と地域住民との交流を実施。公的施設として花づくりにし、地域全体に美しい村づくりを拡げる。 ・オープンガーデン実施： 4月21日(日)、5月26日(日) (森公苑管理棟北東の花壇) ○丹波の森ミニガーデンの開催 募集：8月1日(木)～9月20日(金) 応募：丹波の森花くらぶ、花倶楽部フレンズ、丹波の森愉快的仲間達、篠山産業高校、篠山東雲高校、氷上高校 展示：10月19日(土)～27日(日) 場所：丹波の森公苑芝生広場(中庭)	800,000	800,000	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
	<p>・交流実践スキルアップ事業</p> <p>(丹波県民局受託事業)</p> <p>【協会事務局】</p>	<p>丹波地域の少子高齢化、急速な人口減少に移住促進と相まって対応するため、県民交流広場実施団体の構成員の人材育成を行い、各地区の都市との交流等の取り組みの新展開を図る。</p>	<p>○地域活動にうまくSNSを活用するため、実際にスマホを使って体験し、新たな地域活動につなぐためのスキルアップ講座を開催した。</p> <p>・第1回 「スマホに触ってみよう！」 日時：9月23日(月) 午前・午後 場所：丹波の森公苑セミナー室 参加者数：16名</p> <p>・第2回 「実際にスマホで何ができるか試してみよう！」 日時：11月12日(火) 午前・午後 場所：丹波篠山市民センター 参加者数：14名</p> <p>・第3回 まちづくり交流会 「SNSで地域活動の可能性はどこまで広がるか」 日時：1月19日(日) 場所：丹波の森公苑多目的ルーム 講師：芦屋市涼風町自治会ほか 参加者数：138名</p>	1,425,926	1,425,926	
	<p>・丹波地域のモデルとなる里山づくり活動団体の選定及び支援業務(事前調査・里山づくりワークショップ実施)</p> <p>(丹波の里山づくり促進事業実行委員会受託事業)</p> <p>【協会事務局】</p>	<p>丹波の里山づくりを行うモデルとなる活動団体を公募により選定し、アドバイザーを派遣するなどの支援を行うことで、長期的にわたりモデル団体の活動を広く市民へ発信する。</p>	<p>○丹波の里山づくり発信事業</p> <p>・モデル団体の選定及び支援 丹波地域の里山づくりを行うモデル団体を公募により選定された4地区に対しアドバイザーを派遣し、里山づくり活動を支援する。</p> <p>・選定された4地区で事前調査やワークショップを行い、現状の課題や里山づくりの方向性を検討した。</p> <p>・選定された4地区 丹波篠山市：上板井自治会、岩崎自治会、八幡共有山組合 丹波市：ふるさと和田里山づくり協会</p>	1,290,850	1,290,850	
	<p>・丹波地域のモデルとなる里山づくり活動団体支援業務(実践計画、中長期計画策定支援)</p> <p>(丹波の里山づくり促進事業実行委員会受託事業)</p> <p>【協会事務局】</p>	<p>モデルとして選定された里山において継続した活動が実践されるよう中長期的な取り組み体制や活動計画の策定を支援する。</p>	<p>○丹波の里山づくり発信事業</p> <p>・モデル団体6地区で前年度の調査に基づき、里山づくりワークショップを通して「里山づくり30年計画」策定を支援する。</p> <p>・また、計画実現に向けての課題、取り組みをまとめ、関係者の意識共有ができるよう組織づくりを支援する。</p> <p>・実施の6地区 丹波篠山市：NPOバイオマス丹波篠山 丹波市：生郷里山づくり懇話会、平松区森林愛好会、北岡本自治会、NPOバイオマスフォーラムたんば、下三井庄自治会</p>	1,900,000	1,900,000	
	<p>・シンボルの森整備事業</p> <p>(丹波県民局受託事業)</p> <p>【協会事務局】</p>	<p>丹波の森づくり30周年を契機として、地域住民が里山を楽しみ、愛する施設として、また里山の魅力を伝え、地域各地に里山整備を広げることを目的に、各施設毎の特徴を生かした丹波の森を象徴する上質な里山を整備する。</p>	<p>シンボルの森(丹波の森公苑、ささやまの森公園)の裏山を丹波の森を象徴する里山に整備する。</p> <p>・丹波の森の公苑 里山への入口園路の整備</p> <p>・ささやまの森公園 森のステージの設置</p>	9,643,000	9,643,000	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
	オ 花づくり活動支援事業 【丹波の森公苑】	花と緑あふれる美しい丹波づくりを推進するため、地域の花づくり愛好家などを対象に、園芸や緑化活動に関する学習機会を提供する。	○花と緑の教室（基礎講座） ・内 容：草花等の育成知識習得、寄せ植え実習 ・受講者数：45人／募集70人 ・受講料：15,000円 ・講 師：県立ワワセンター職員 ・実施期間：5～3月（年6回） ○花と緑の教室（自主活動グループ） ・内 容：花と緑の教室を受講し、知識・技術を習得した者をリーダーとして、花の魅力伝える花と緑の教室を地域単位で開催 ・グループ数等：3グループ・10人 ・受講料：13,000円 ・講 師：花と緑の教室を受講した者 ・実施期間：5～3月（年6回） ○園芸教室（応用創作講座） ・内 容：創作寄せ植えを中心とした知識修得、実習 ・受講者数：34人／募集36人 ・受講料：6,000円(材料費等別) ・講 師：但馬高原植物園植栽主任 田丸和美 ・実施期間：5～3月（年6回）	1,024,000	1,024,000	
	カ 丹波の森フェスティバルの開催 【丹波の森公苑】	地域住民をはじめ、各種団体や企業、篠山市・丹波市など丹波地域の各層が取り組む様々な活動成果の発表や交流の機会を提供するため、丹波の森フェスティバルを開催する。	体験事業やワークショップを取り入れたフェスティバルを開催する。 ・開催日：10月27日（日） （丹波GOGOフェスタと同時開催） ・ワークショップ 9ブース ・活動団体の作品展示 5団体 ・特設ステージ 4団体 ・来場者数：19,000人	422,000	422,000	
	キ 丹波の森収穫祭（なみきみちまつり）の開催 【丹波並木道中央公園】	丹波地域の数多い特産物の収穫を祝うとともに、大人も子どもも楽しめるプログラムを実施することによって都市部からの来場を回り、地域住民と都市住民との交流を深める場とする。 また併せて、丹波地域において取り組まれている「フィールドミュージアム構想の推進」や「森づくり活動」「里山再生」などの活動状況を広くPRし、参画と協働を呼びかける。	「収穫祭」は、地域との連携が何より重要であるため、準備から実行までを地域住民を中心とする実行委員会を立ち上げ、兵庫丹波の森協会と共催にて実施した。 また、農業、観光及び恐竜化石など地域資源の創造と保全を担う各団体や県民局、丹波篠山市・丹波市にも実行委員会の構成団体として参加いただいた。催しのテーマとして公園の特徴を表すキーワード「食・森・楽・音・竜」を基調としたさまざまなプログラムを展開した。 ・開催日：10月6日（日） ・内 容：音楽ステージ、ビンゴゲーム、赤米餅つき体験、お茶の茶かぶき体験、化石発掘体験、ビュッパ泥だんごづくり、クレーンごぼか ・来場者数：7,410人（目標入園者数6,300人、過去最高の入園者数）	1,447,000	1,442,671	
	ク 丹波年輪の里事業 【丹波年輪の里】	木とのふれあいの中で、木工クラフトを中心に、スポーツ、レクリエーションの活動を促進するため、各種の事業を実施する。	地域の木工クラフトの創造・創作活動の拠点として、木とのふれあいの中で、物づくりの楽しさを伝えるとともに、「暮らしの中に木を取り入れる」ことをねらいとして木の普及振興に努める。 ○工作室における木工クラフトの指導（通年）	2,758,000	2,654,289	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
			団体 24団体 775人 個人 2,539人 ○ゴールデンウィークフェスタ 開催期間：4月27日(土) ～5月6日(月) 入場者数：8,000人 ・親子工作教室 開催日：5月5日(日) 参加者数：40人(20組) ・丹波ウッドワーカーズクラフト 開催日：4月28日(日) ～29日(月) 参加者数：木工40店、飲食6店 ・座っ展 2019ー丹波で座る木の椅子 開催期間：4月27日(土) ～5月6日(月) 入場者数：1,586人 ・アトリエ作品展 開催期間：4月27日(土) ～5月6日(月) 入場者数：2,729人 ・フリーマーケット 開催日：5月1日(水)36店 ・竹とんぼ教室 開催日：5月1日(水) 参加者数：54人 ・ツリーイング教室 開催日：5月2日(木) 参加者数：27人 ○平日グラウンドゴルフ 営業日：115日 参加者数：2,421人 ○林産指導事業 木を暮らしに取り入れるための普及(通年) ・webサイトからの木材に関する情報提供 ・県下の特別支援学校教員を対象に木のおもちゃ制作の木材研修会を実施 ・木材業界や一般県民の木材に関する木材利用相談などに応じている。 ・木育キャラバン 県下の幼稚園、保育園、老人介護施設、民間企業施設等を訪問し、木のおもちゃの遊びを通じて木育活動を実施。保育士等職員、保護者等に対して木育の情報を提供する。			

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
	ケ 丹波並木道中央公園事業 【丹波並木道中央公園】	都市公園の健全な利用を図るとともに、地域連携や住民の参画と協働を基本とする都市公園の運営を行い、憩いと安らぎを提供する。また、公園の特性を生かして、環境学習プログラムや都市・農村の交流プログラム等の実施を行うなど適正かつ効率的な公園運営を行う。	<p>利用促進事業(自主事業・参加型プログラム)の企画・運営</p> <p>【環境学習事業】</p> <p>○なみきみち里山の日イベント (丹波篠山市連携事業) 開催日: 5月5日(日) 参加者数: 1,995人 内 容: 里山の日になんだ、里山や木工に触れあえる下記のイベントを開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ツリーイング体験: 30人 ・化石発掘体験: 59人 ・石ころアート: 39人 ・丸太切り体験: 29人 ・木工クラフト: 23人 ・スタンプラリー: 120人 ・山登り体験: 56人 <p>【自然学習体験】</p> <p>○昆虫採集・観察会「昆虫大捜査線」 (人と自然の博物館連携事業) 開催日: 9月22日(日) 参加者数: 97人</p> <p>○草木染めプログラム～アイの生葉染～手ぬぐいを染めよう～ 開催日: 8月3日(土) 参加者数: 1人</p> <p>【都市・農村の交流事業】</p> <p>○赤米の栽培体験: 開催期間: 5月21日(火)～25日(土) 参加者数: 106人 (こども園3園、小学校1校、一般)</p> <p>○棚田のかかし立て: 開催日: 9月3日(火) 参加者数: 81人(こども園3園)</p> <p>○収穫体験 開催期間: 10月26日(土)～29日(火) 参加者数: 105人 (こども園3園、小学校1校、一般)</p> <p>○丹波茶のきき茶「茶かぶき体験」 開催日: 6月2日(日) 参加者数: 21人</p> <p>○新茶の試飲会 開催日: 6月1日(土)～2日(日) 参加者数: 98人</p> <p>○ミニ門松づくり 開催日: 12月15日(日) 定員: 10人、参加者数: 10人</p> <p>○しめ縄づくり体験 開催日: 12月14日(土) 参加者数: 14人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寒茶づくり体験 開催日: 2月1日(土) 参加者数: 5人 ・正月イベント凧づくり 開催日: 1月13日(日) 参加者数: 29人 	2,228,000	1,505,833	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
			<ul style="list-style-type: none"> ・冬の味覚市 開催日：2月23日(日) 入場者数：4,276人 【地域づくり支援】 ○子育てサークル等のプログラム提供 <ul style="list-style-type: none"> ・そうめん流し：6月～9月 参加団体数：23団体 ・プール遊び：6月～8月 参加者数：120人 ○地域団体が主催する展覧会・イベントへの支援 <ul style="list-style-type: none"> ・秋のなみきみちマルシェ： 開催日：9月1日(日) 入場者数：4,105人 ・春のなみきみちマルシェ： ※新型コロナウイルスにより中止 (3月15日(日)開催予定) ○地域のスポーツ・芸術・文化団体への会場提供と催しへの全面協力 <ul style="list-style-type: none"> ・桜舞うおさらい会 開催日：4月7日(土) 参加者数：40人 ・石ころアート 開催日：5月5日(日) 参加者数：39人 ・おさんぽマルシェ： <ul style="list-style-type: none"> ①開催日：5月3日(金) 入場者数：30人 ②開催日：6月15日(土) 入場者数：50人 ③開催日：7月20日(日) 入場者数：45人 ④開催日：8月25日(日) 入場者数：81人 ⑤開催日：12月22日(日) 入場者数：40人 ・お茶のイベント： <ul style="list-style-type: none"> 日本茶を楽しむ会 開催日：4月7日(日) 参加者数：4人 新茶の試飲 開催日：6月2日(日) 参加者数：119人 七夕茶会 開催日：7月7日(日) 参加者数：19人 きき茶体験 開催日：10月6日(日) 参加者数：72人 ・英語イベント 開催日：5月19日(日) 参加者数：50人 ・遊山箱づくり 開催日：5月19日(日) 参加者数：6人 ・田んぼアート・田植え 開催日：6月8日(土) 参加者数：153人 			

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
			<ul style="list-style-type: none"> ・カラー診断イベント 開催日：6月8日(日) 参加者数：1人 ・狂言の会発表会 開催日：7月6日(土) 参加者数：68人 ・丹波篠山市・丹波市中中学生駅伝大会 開催日：10月16日(土) 参加者数：270人 ・丹有中学校駅伝大会： 開催日：10月24日(木) 参加者数：273人 ・丹波篠山市ミニ駅伝大会： 開催日：11月2日(土) 参加者数：100人 ・人形劇フェスタ 開催日：11月17日(日) 入場者数：155人 ・グランドゴルフ大会 開催日：12月3日(火) 参加者数：13人 ・花くらぶ・花木販売と寄せ植え講座 開催日：12月5日(木) 参加者数：30人 ・歯科衛生士イベント 開催日：12月8日(日) 参加者数：38人 ・丹波篠山市駅伝・小学生駅伝大会 開催日：12月21日(土) 参加者数：250人 <p>【自然環境・里山再生・間伐材活用】</p> <p>○公園の植樹・森林整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住友ゴム工業(株)「ロマンの森」 植樹活動 ①開催日：5月17日(土) 参加者数：88人 ②開催日：6月29日(土) 参加者数：150人 ③開催日：10月26日(土) 参加者数：99人 ・里山スクール(丹波篠山市と共催) 11月16日(土)～17日(日)の期間 で計4回、うち公園を会場にしたのは2 日間で計36人 <p>○健康づくりプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノルディックウォーキング 計12回実施(毎月1回開催)計81人 <p>○間伐材を使用した木工教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人の木工教室：計24回40人 (毎月第1、第3土曜日) ・こどもクラフト体験(一般・団体・出 前実施含む) 計11回実施 計151人 ・木の輪切り体験 計4回実施 計21人 <p>○花と緑を活かしたイベントの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花と緑の教室：計7回 106人 			

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
			<ul style="list-style-type: none"> ・ブライザーアドバイザーアレンジメント 計5回実施 41人 ・たんばオープンガーデン (1花壇として参画) 期間：4月21日(日)～22日(月) 見学者：1,105人 期間：5月26日(土)～27日(日) 見学者：636人 【公園活用】 ○ナイトパーク 開催日：8月11日(日) 入場者数：833人 ○丹波県民局、丹波篠山市および丹波市が実施する地域活性化のための諸施策への協力：丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム事業への協力 ・屋台「恐竜すくい」 開催日：8月11日(日) 参加者数：63人 ・化石発掘調査実況ツアー2019 開催日：10月22日(火) 参加者数：18人 ・岩石を割り、化石を取り出す特別講座2019 開催日：11月17日(日)・24日(日) 参加者数：計14人 【効果的な広報・PRの実施】 ・公園広報誌「PARK LIFE」の発行 年4回、各13,000部発行。 丹波篠山市・丹波市の全小学生に配布するほか、地域の公共施設および県下の都市公園等に配布。 			
(2)生物多様性保全に向けた豊かな地域づくりの推進	ア 丹波の森公苑里山事業 【丹波の森公苑】	<p>丹波の森公苑の里山を活動の場とし、里山の自然や生き物とのふれあいを通じて、森づくりに参画する人材の育成を図る。</p> <p>また、緑豊かな森づくりに向けた住民の主体的な活動を支援するとともに、丹波の里山に国蝶オオムラサキが舞う姿を取り戻し、良好な里山環境を次世代に繋げていくため、オオムラサキの飼育展示や地域でのオオムラサキの生息環境整備を促進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○里山ボランティア(森づくりスタッフ)養成事業 <ul style="list-style-type: none"> ・森づくり講座の開設 里山の保全・管理活動に興味を持っている人や技術修得をめざす人を対象に、丹波の森公苑里山を拠点とした研修の実施。 日 程：6月～12月 4講座 計9回開催 募集定員：各回5人(参加者0) ・里山及び環境学習体験フィールドの整備 <ul style="list-style-type: none"> 森づくり講座受講生等を中心とした自主活動グループ「里山倶楽部(H15創設、会員数26人)」及び「里山整備サポーター(H30創設、会員数11人)」に活動の場を提供することにより、苑内里山の間伐、遊歩道整備、草刈り、生き物飼育場の整備を行う。 ○森づくり活動アドバイザーの設置 <ul style="list-style-type: none"> 緑豊かな丹波の森づくりに向けた住民の主体的な活動を支援するため、森づくり活動アドバイザー(2人)を配置。教育機関等からの要請により、森づくりアドバイザーを派遣し、森づくりや環境学習の相談・指導・支援を行う。 	659,000	659,000	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
			<p>○ 国蝶オオムラサキの舞う里山づくり</p> <p>オオムラサキの飼育展示を行うとともに、兵庫丹波オオムラサキの会と連携し、地域でのオオムラサキの生息環境整備を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験飼育展示 ・小学校等、地域での飼育指導(20小学校、1高校、10事業所等) ・第10回記念放蝶会 日時：7月7日(日) 場所：丹波の森公苑ホール 管理棟正面玄関 <p>内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 記念講演：「みんなで考えようーオオムラサキの7つのふしぎ(京都大学名誉教授 西田律夫氏) ② 学校での飼育活動報告(丹波篠山市立篠山小学校3年生) 参加者数：625人 放蝶数：140頭 <p>・国蝶オオムラサキの舞う里山イメージ画コンテスト</p> <p>対象：小学生 募集期間：8月1日(木)～9月30日(月) 応募総数：64点 作品展：</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ゆめタウン丹波会場 10月29日(火)～11月11日(月) ② 丹波篠山市立図書館会場 1月5日(日)～21日(火) ③ 丹波の森公苑会場 2月4日(火)～14日(金) 			
イ	丹波地域生物多様性保全学習事業 【協会事務局】	平成30年度に実施した丹波地域生き物実態調査の結果を踏まえ、同地域における生物多様性の現状や保全の重要性について、地域住民の理解を促進するとともに、地域団体の活動を支援することにより、同地域の生物多様性の保全を図り、丹波の森づくりをさらに推進する。	<p>○生物多様性の保全に向けた情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹波地域の生物多様性の現状や保全の重要性を自然保護団体や県・市の会議等において情報を発信し、地域住民全体に生物多様性の保全に係る意識を広げていく。 ・自然保護団体等が環境学習を行う場合に、生物多様性に係る教材を提供するなど生物多様性に係る活動調査を支援していく。 <p>○生物多様性保全の意識向上</p> <p>地域での実践活動が行えるよう、市民の意識を高め、市民・行政の取組を広げていく。</p> <p>○フェノロジーカレンダーの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フェノロジーとは生物季節学という意味で、自然を中心とした年間暦であり、年間の自然と生活・活動の流れが理解できる。 ・時間軸を考慮して、生活の中で自然・文化を守る取組として、県立公園を手始めにフェノロジーカレンダーを作成し、PRを図る。 	92,000	86,006	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
			<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度：丹波の森公苑 令和2年度：ささやまの森公園、丹波並木道中央公園、丹波年輪の里 			
ウ	ささやまの森公園事業 【ささやまの森公園】	人と自然が共生する豊かな里山づくりを推進するため、ボランティア活動スタッフ等の参画と協働により、(ア)基本プログラム(里山体験・里山伝承・自然学習・レクリエーション・里山復元)の実施を柱に、(イ)特別プログラム(里山まつり・特別企画等)や、(ウ)団体プログラム(園内散策・木工クラフト等)などの実施をすることにより、里山の保全と創造を進め、交流の場、ふれあいの場を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> ○基本プログラム <ul style="list-style-type: none"> ・里山体験班：草木で染めよう、布スリッパを作ろう、九猿(苦去る)を作ろう等 プログラム回数：15回 参加者数：165人 (定員の定めのあるもの246人に対して165人) ・里山伝承班：黒豆を栽培しよう、そば道場入門、こんにゃくを作ろう等 プログラム回数：25回 参加者数：207人 (定員の定めのあるもの435人に対して207人) ・自然学習班：バードウォッチング、モリアオガエルとホタルを見つけよう、水辺の生きものを探そう等 プログラム回数：12回 参加者数：124人 (定員の定めのあるもの255人に対して124人) ・レクリエーション班：深山登山、ダンボール箱でピザを焼こう、竹でスピーカーを作ろう等 プログラム回数：15回 参加者数：148人 (定員の定めのあるもの170人に対して82人) ・里山復元班：丸太のベンチ作り、森の時計を作ろう、チェーンソー安全教室等 プログラム回数：15回 参加者数：158人 (定員の定めのあるもの175人に対して104人) ○特別プログラム <ul style="list-style-type: none"> ・春秋の里山まつり 参加者数：1,003人 ・「里山の日」特別企画 コケ玉を作ろう 参加者数：39人・GW特別企画 ・ウッドバーニング 参加者数：15人 ・里山コンサート 参加者数：17人 ・里山落語 参加者数：41人 ○森の学校(第12期生) 動植物の観察、宿泊キャンプ、森の木を切る体験等 募集定員：20人(小学3年～6年生) 参加者数：20人(10回/年) ○団体プログラム <ul style="list-style-type: none"> ・団体利用：自然観察、こんにゃく作り、木工クラフト等 参加者数：24団体、743人 ・篠山東雲高校「里山文化」(第4回)間伐体験、丸太のベンチ作り等 参加者数：生徒12人(20回/年) 	9,934,200	9,928,254	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(3)生物多様性を育む地域とふれあい事業の推進	ア 丹波の森公苑環境学習推進事業 【丹波の森公苑】	里山の自然や生き物について体験的に学ばせるため、自らが日々の暮らしや生活行動を見直す機会をつくる環境学習を行う。	○子ども対象プログラム ・丹波縄文の森塾の開催 開催期間：4月～3月 (12回/年、キャンプ(2泊3日)含む) 参加料：6,500円(キャンプ除く) キャンプ費：6,500円 塾生：30人/募集30人(小3～6) 内容：里山探索、生きもの観察、縄文キャンプ(2泊3日)、ツリーイング、天体観測、夜間昆虫観察など ○リーダー養成プログラム 縄文の森塾の運営に携わる「自然体験活動サポーター」を設置。高校・大学生、社会人が毎月の塾活動を支援しながら、自然体験活動のノウハウを培っている。 ○環境学習支援プログラム ①親子・家族対象プログラム ・春の里山ふれあいハイキング 開催日：4月29日(月・祝) 参加者数：37人/募集30人 ・さわってみ丹波 いきもの大集合 開催日：7月14日(日)～15日(月・祝) 場所：ゆめタウン丹波 ゆめ広場 内容：生物展示、塗り絵等 参加者数：430人 ②幼児・小学生対象プログラム ・里山の秋の実り体験 開催期間：9月26日(木)～10月17日(木) 参加者数：1,002人 参加者：丹波地域の保育所、幼稚園、認定こども園及び小学校等 ・出前講座の実施(再掲) オオムラサキ等関係 27回	1,509,000	1,459,732	
(4)公1共通経費	ア 施設運営・管理	公1 森林文化(地域づくり)の創造事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費	公1 森林文化(地域づくり)の創造事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費に支出している。	150,939,017	148,049,039 (専) 4,386,661 (苑) 15,363,855 (年) 70,646,984 (さ) 19,047,830 (並) 8,663,709	

公2 生活創造活動への支援

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考																																																																															
(1) 地域・団体活動の支援	ア 生活創造活動支援事業(消費生活を含む。) 【丹波の森公苑】	丹波地域の団体・グループ等の生活創造活動の情報を収集・発信、自主的な活動についての団体・グループ等の活動を支援する。 消費者被害防止のための普及啓発を実施する。	・グループ活動コーナーの提供 ・情報発信のための印刷機械や情報ボックスの提供 ・生活創造活動支援のための相談・助言 ・生活創造活動グループサポート事業(グループ数実績：8グループ) ○消費生活出前講座の実施(29回実施) ○消費生活にゆーすの発行(4回発行)	180,000	180,000																																																																																
	イ 生活創造活動施設貸し館業務 【丹波の森公苑】	会議室、多目的ルーム、ホール、練習室等について、県民の生活創造活動のために統一的な基準による貸し館業務を行う。	利用者数(貸し館に係るもの) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="5">年度</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">施設</td> <td>ホール・アトリエ</td> <td>32,680</td> <td>32,785</td> <td>34,915</td> <td>32,067</td> <td>29,685</td> </tr> <tr> <td>研修棟</td> <td>37,071</td> <td>33,973</td> <td>34,692</td> <td>35,041</td> <td>28,510</td> </tr> <tr> <td>テニスコート等</td> <td>22,003</td> <td>21,668</td> <td>19,789</td> <td>20,965</td> <td>23,193</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>91,754</td> <td>88,426</td> <td>89,396</td> <td>88,073</td> <td>81,388</td> </tr> </tbody> </table> 施設使用料収入 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="5">年度</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">施設</td> <td>ホール棟</td> <td>4,478,010</td> <td>4,593,000</td> <td>4,793,950</td> <td>4,658,450</td> <td>4,257,050</td> </tr> <tr> <td>研修棟・アトリエ</td> <td>2,956,100</td> <td>2,851,330</td> <td>2,801,800</td> <td>2,973,150</td> <td>2,297,000</td> </tr> <tr> <td>テニスコート等</td> <td>3,399,070</td> <td>3,367,030</td> <td>2,994,500</td> <td>2,960,050</td> <td>3,501,900</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>10,833,180</td> <td>10,811,360</td> <td>10,590,250</td> <td>10,591,650</td> <td>10,055,950</td> </tr> </tbody> </table> 近年、利用者数、収入ともやや減少している。特に令和元年度については、新型コロナウイルス感染症の拡散影響のため、3月利用分のキャンセルが多く発生し、利用者数・施設使用料収入に影響を受けた。 近年において、設備の面で利用者の利便性向上を図っており、従来の利用者に加え、新規の利用促進のためHP等を活用しPRに努める。			年度							H27	H28	H29	H30	R1	施設	ホール・アトリエ	32,680	32,785	34,915	32,067	29,685	研修棟	37,071	33,973	34,692	35,041	28,510	テニスコート等	22,003	21,668	19,789	20,965	23,193	計		91,754	88,426	89,396	88,073	81,388			年度							H27	H28	H29	H30	R1	施設	ホール棟	4,478,010	4,593,000	4,793,950	4,658,450	4,257,050	研修棟・アトリエ	2,956,100	2,851,330	2,801,800	2,973,150	2,297,000	テニスコート等	3,399,070	3,367,030	2,994,500	2,960,050	3,501,900	計		10,833,180	10,811,360	10,590,250	10,591,650	10,055,950		
		年度																																																																																			
		H27	H28	H29	H30	R1																																																																															
施設	ホール・アトリエ	32,680	32,785	34,915	32,067	29,685																																																																															
	研修棟	37,071	33,973	34,692	35,041	28,510																																																																															
	テニスコート等	22,003	21,668	19,789	20,965	23,193																																																																															
計		91,754	88,426	89,396	88,073	81,388																																																																															
		年度																																																																																			
		H27	H28	H29	H30	R1																																																																															
施設	ホール棟	4,478,010	4,593,000	4,793,950	4,658,450	4,257,050																																																																															
	研修棟・アトリエ	2,956,100	2,851,330	2,801,800	2,973,150	2,297,000																																																																															
	テニスコート等	3,399,070	3,367,030	2,994,500	2,960,050	3,501,900																																																																															
計		10,833,180	10,811,360	10,590,250	10,591,650	10,055,950																																																																															
ウ スポーツ大会・文化教室の開催 【丹波年輪の里】	地域のスポーツ・文化活動を促進するため、イベント広場などを利用する少年サッカー大会、グラウンドゴルフ大会を開催する。また、工作室などを利用する木工特別教室やこどもの読書を促す絵本の読み聞かせ、アトリエを利用するサークル教室などを開催する。	○特別工作教室 ・募集講座(年/1回～8回コース) 募集講座数：23講座 募集定員：315人 参加者数：281人 ・定期講座 木彫り教室Ⅰ・Ⅱ(年/各24回) 参加者数：517人(年間) 木工クラブ(年/24回) 参加者数：172人(年間) 木彫サークル(年/12回) 参加者数：104人(年間) ○グラウンドゴルフ大会(年4回予定) (第1回)開催日：6月4日(火) 募集定員：192人 参加者数：146人 (第2回)開催日：9月3日(火) 募集定員：192人 参加者数：160人 (第3回)開催日：12月3日(火) 募集定員：192人 参加者数：172人 (第4回)感染症拡大防止のため中止 ○『絵手紙教室 葉拓(ようたく)でおたよりをつくろう!』 開催日：①8月17日(土) ②11月24日(日)	2,476,000	2,407,177																																																																																	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
			募集定員：各 20 人 参加者数：① 9 人 (子ども) ② 8 人 ○第 3 回「心を届ける たんば絵てがみコンクール」 テーマ「夢」 募集期間：9 月 1 日(日)～12 月 28 日(土) 応募総数：425 名から 502 点 展示期間：① 2 月 1 日(土)～16 日(日) ② 2 月 21 日(金)～26 日(水) 展示場所：①丹波年輪の里木の館 ②兵庫県中央労働センター			
(2) 生涯学習の場の提供	ア 兵庫県地域高齢者大学 4 年制大学講座 (丹波 O B 大学) の開設 【丹波の森公苑】	生涯学習の一環として、高齢者が生きがいのある充実した生活基盤を確立するため、学習と交流の機会を提供するとともに、社会の担い手として永年培ってきた知識や経験をより磨き、魅力ある地域社会を創り出す実践者を養成する。	○丹波 O B 大学 ・学習年限：4 年 ・募集定員：各学年 60 人 ・受講者数：166 人 (1 年 33 人、2 年 37 人、3 年 47 人、4 年 49 人) ・講座内容：教養講座、専門講座(健康福祉、地域文化、生活創造)、特別講座 ・開催期間：4 月 17 日(水)～2 月 5 日(水) 全 17 回 ※感染症予防のため、3 月 4 日(水)は開講していない。 ・受講料：12,500 円 ○丹波 O B 大学大学院 ・学習年限：2 年 ・募集定員：各学年 30 人 ・受講者数：14 人 (1 年 4 人、2 年 10 人) ・講座内容：基礎・応用講座、課題・実践演習、事例研究、実践活動 ・開催期間：4 月 17 日(水)～2 月 5 日(水) 全 17 回 ※感染症予防のため、3 月 4 日(水)は開講していない。	1,733,000	1,733,000	
	イ 兵庫県地域高齢者大学地域活動実践講座 (丹波 O B 大学大学院) の開設 【丹波の森公苑】					
	ウ 講座「丹波学」の開設 【丹波の森公苑】	多彩な地域資源を有する丹波地域の魅力の再発見を通じて、地域の特色を活かした地域づくりに結びつく学習の機会を提供する。	・テーマ：戦略のクロスポイント「丹波」～権力者たちの見たもの～ ・開催期間：8 月 31 日(土)～12 月 21 日(土) 全 5 回 ・場 所：丹波の森公苑 多目的ルーム ・募集定員：120 人 ・受講者数：133 人 ・講 師：生駒 孝臣(花園大学専任講師)ほか ・受講料：5,000 円	675,000	675,000	
	エ 学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会の開催 【丹波の森公苑】	丹波地域で学ぶ高齢者が一堂に会し、高齢者の主張・芸能発表や、創作作品の展示を通して日頃の学習活動の成果を発表し、互いに学びあい交流を深め生きがいと健やかな社会づくりの輪を広げる。	○学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会 ・開催日：9 月 27 日(金) ・場 所：丹波の森公苑ホール、多目的ルーム等 ・参加者数：372 人(丹波地域内の高齢者大学受講生など) ・内 容：式典、記念講演【余田 成男(京都大学大学院教授)】、高齢者の主張発表、芸能発表、作品展	340,000	340,000	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
			○学ぶ高齢者のつどい中央大会 ・開催日：11月22日(金) ・場所：西播磨文化会館 ・参加者数：350人 (県内の高齢者大学受講生など)			
	オ 放送大学センター外視聴教室の運営	放送大学の学生への学習支援のため、ビデオ・テープ等の学習教材視聴の場として丹波教室を開設運営する。併せて、一般市民への学習教材の視聴提供も行う。	放送大学生への学習支援として、教材並びに視聴覚機器を提供。 【(3)ア 生活創造活動支援事業と並行して実施】	-	-	
(3) 明日を担う丹波っ子の育成	ア トライやる・ウィーク等受入 【丹波の森公苑】 【丹波年輪の里】 【ささやまの森公園】 【丹波並木道中央公園】	中・高生が働くことの大切さや厳しさを学ぶため、職場体験の場を提供する。	○中・高校生にふさわしい体験プログラムの開発を行う。 ・トライやる・ウィーク(中学生) 期間：6月4日(火)～8日(土) ※並木道中央公園の場合 6月3日(月)～7日(金) 受入数：丹波の森公苑 5人 丹波年輪の里 3人 ささやまの森公園 1人 丹波並木道中央公園 2人	10,000	10,000	
	イ 丹波の森子どもミュージカル体験塾の開催 【丹波の森公苑】	将来の芸術文化を担う子どもたちの豊かな感性や表現力、コミュニケーション能力を育むとともに、舞台芸術による表現や創造する楽しさを体験する機会を提供することにより舞台芸術創造活動のすそ野の拡大を図る。	○レッスン ・開催期間：7月25日(木)～10月19日(土) 全15回 ・場所：丹波の森公苑 多目的ルームほか ・対象者：小・中・高校生 ・募集定員：40人 ・参加者数：31人 ・指導：劇団ウエスト ・参加費：6,000円 ○発表公演「魔法使いの夏休み」 ・開催日：10月20日(日) ・場所：丹波の森公苑ホール ・入場者数：591人 ・入場料：大人700円 高校生以下無料	1,577,100	1,577,100	
	ウ 丹波の森公苑長杯ふれあい中学生ソフトテニス大会の開催 【丹波の森公苑】	丹波篠山市・丹波市の将来を担う青少年の健全育成を図るため、ソフトテニスを通じた中学生の交流の場を提供する。	・開催日：4月28日(日) ・場所：丹波の森公苑テニスコート ・参加者：中学生 200人 (男子50ペア・女子50ペア) ・参加費：1ペア 500円	68,000	68,000	
	エ 丹波(丹波篠山市・丹波市)のむかしばなし語りベクラブの活動支援 【協会事務局】	子どもの健やかな成長とこころ豊かな地域づくりを願い、兵庫丹波の森協会が発行している「丹波(丹波篠山市・丹波市)のむかしばなし」(全10集)を活用し、家庭や地域に広める活動を推進するため、大型紙芝居等の作成・修復に対する助成や研修会を開催する。	○「丹波のむかしばなし」を活用した交流会、研修会の実施 ・第1回役員会 日時：6月25日(火) 場所：丹波の森公苑会議室 ・交流研修会 開催日：10月8日(月) 場所：丹波市立大路小学校 内容：1・2年生を対象に「丹波のむかしばなし」の大型紙芝居による語り等をする ○紙芝居修復助成金 1件	84,000	70,803	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(4) 公2 共通 経費	ア 施設運営・管理	公2 生活創造活動への支援事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費	公2 生活創造活動への支援事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費に支出している。	79,200,000	78,315,176	

公3 芸術文化の振興

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(1) 舞台 芸術鑑 賞機会 の提供	ア 丹波の森国際 音楽祭シューベ ルティアーデた んばの開催 【丹波の森国際音 楽祭シューベル ティアーデたんば実行委 員会】 (主催：実行委員会 事務局を担当し、 負担金を支出)	国内外からアーティストを招聴し、地域交流・国際交流の輪を広げるコンサートを開催する。 ・シューベルティアーデたんば 25周年を記念し、合計23回のコンサートを開催(※2回は、悪天候のため中止) ・オリジナル企画でシューベルトの音楽を楽しみ交流を深める「オープニング・コンサート」「ミドル・サロンコンサート」「ガラ・コンサート」を開催 ・丹波地域の住民等が企画・運営する街角コンサートの実施 ・丹波地域の幼・小・中・高・特別支援学校園へ出向いて行う「ふるさと音楽ひろば」、「キン・コン・カン・コンサート」の実施	テーマ「丹波路に響く秋のヴィオロン」 ・開催期間：9月1日(日) ～11月16日(土) ○オープニング・コンサート ・開催日：9月1日(日) ・場 所：田園交響ホール ・参加者数：376人 ・入 場 料：大人2,500円(当日3,000円)高校生以下無料(要整理券) ○ミドル・サロンコンサート ・開催日：9月28日(土) ・場 所：お菓子の里丹波ミオール館 ・参加者数：168人 ・入 場 料：3,000円(当日3,500円) ○ガラ・コンサート ・開催日：11月16日(土) ・場 所：丹波の森公苑ホール ・参加者数：278人 ・入 場 料：大人3,500円(当日4,000円)高校生以下無料(要整理券) ○PRコンサート ・県外大都市(5回開催) 京都・高知・名古屋・仙台・東京 ・県内各地(6回開催) 丹波篠山市(2回)・神戸市(3回)・三田市(1回) ※丹波市は悪天候のため中止 ・参加者数：1,114人 ○街角コンサート(丹波地域2市9会場) ※柏原会場は悪天候のため中止 ・参加者数：735人 ○ふるさと音楽ひろば(小学校10校) ・参加者数：2,481人 ○キン・コン・カン・コンサート (中学校2校) ・参加者数：494人	1,500,000	1,500,000 (事) 500,000 (苑) 1,000,000	
	イ 丹波の森公苑 ホール等自主事 業 【丹波の森公苑】	地域文化の高揚と芸術の香り高い暮らしを創造するため、県民に優れた芸術を鑑賞する機会を提供する。	0歳からの丹波の森クラシックコンサート ～フルーツ四重奏で紡ぐピアノの名曲たち～ ・開催日：2月16日(日) ・場 所：丹波の森公苑ホール ・内 容：未就学の子どもも一緒に入場できる、親子のためのクラシックコンサート ・出演者：アンサンブル・リュネット ・入場者数：121人 ・入場料：一般1,500円(当日2,000円) 小学生以下500円(当日1,000円)	490,500	490,500	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(2) 芸術文化活動の振興	ア アートクラフトフェスティバル in たんばの開催 【丹波年輪の里】	丹波地域におけるクラフト文化の向上、創作活動を普及させるため、全国各地で活動するクラフトマンが一堂に集い、芝生広場など苑内での自由な作品展示、来演者との交流を行う。	アートクラフトフェスティバル in たんば 2019 ・開催日：10月5日(土)～6日(日) ・出店者数：173人 ・来場者数：約18,000人	400,000	400,000	
	イ 丹波の森ウッドクラフト展(木のおもちゃ展)の開催 【丹波年輪の里】	丹波のイメージアップと木工クラフトを普及させる全国公募展を開催する。	・出展者数：80人、84点(うちテーマ34点) ・展示期間：9月22日(日)～10月6日(日) ・場 所：年輪の里木の館ホール ○ジュニアの部(高校生以下) ・出展数：165点 ・展示期間：10月27日(日)～11月10日(日) ・出展校等：小学校12校、中学校2校、高校3校、支援学校1校 こども園1園 計19校 個人出展5人	900,000	900,000	
	ウ 丹波の森アートフェスティバルの開催 【丹波の森公苑】	広く美術家、美術愛好家に創作活動の発表の場を提供するとともに、県民や県内芸術家との交流を図る。	○丹波の森新春書き初め展 ・開催期間 ①1月29日(水)～2月2日(日) ②2月6日(木)～10日(月) ・場所： ①丹波の森公苑多目的ルーム他 ②四季の森生涯学習センター ・来場者数：①919人 ②852人 ・出品数：731点 ○兵庫県文化賞受賞者小品展 ・開催期間：10月31日(木)～11月4日(月・祝) ・場所：丹波の森公苑多目的ルーム ・来場者数：51人 ・出品者数：33人	120,000	120,000	
	エ 展示ギャラリーの開設 【丹波の森公苑】	創作あるいは地域づくり活動に励む人々に展示や発表機会を設け、世代や分野を超えた交流を深めるとともに、創作活動のサポートを行う。	利用件数：30回(書道展、陶芸展、ちぎり絵展、絵画展、写真展など)	10,000	10,000	
	オ 伝統文化活性化支援事業 【丹波の森公苑】	地域の伝統文化を保存・継承するため、青少年が伝統文化に親しみ理解を深めることができるようにするため、学校等において伝統文化を学習・体験する場づくりを支援する。	○民俗芸能発表・鑑賞機会の提供 ・開催日：6月2日(日) ・場所：丹波の森公苑ホール ・内容：第11回丹波の森童謡唱歌の祭典の中で、棚原相撲甚句保存会(春日町棚原)が棚原相撲甚句を披露 ・参加者数：600人 ○子どもたちのための和楽器鑑賞会(丹波文化団体協議会による出前授業) ・開催期間：12月12日(木)～1月31日(金) ・場所：丹波管内の小学校及び特別支援学校10校 ・参加者数：350人	200,000	200,000	
	カ 座っ展 2019 の開催 【丹波年輪の里】	木の椅子の安らぎや手づくり作品のすばらしさを感じていただき、丹波に木工クラフト文化の定	「座っ展 2019-丹波で坐る木の椅子-」 ・開催期間：4月27日(土)～5月6日(月) (年輪の里 GW フェスタ)	120,000	120,000	

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
		着を図るため、丹波地域で創作活動をする木工家の木の椅子の展示会を開催する。	・展示会場：年輪の里 木の館ホール ・見学者数：1,586人			
	キ 音楽活動団体等への支援 【協会事務局】	森づくり基金として受け入れた寄附金を活用し、丹波の森公苑ホールを利用する音楽関係団体等に対し、利用料に対する助成金を拠出し、団体等への支援を行うことで、音楽関係団体の発展等に寄与する。	・音楽活動振興助成実施要綱(ウチダシユウジ基金活用事業)を制定 ・助成金申請団体なし	0	0	
(3) 公3 共通経費	ア 施設運営・管理	公3 芸術文化の振興事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費	公3 芸術文化の振興事業を推進するための人件費及び施設の維持管理費に支出している。	27,295,000	27,169,871	

公共 丹波地域情報の発信等

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(1) 丹波地域情報の発信等	ア 情報発信等 【協会事務局】 【丹波の森公苑】	みんなで参画と協働の地域づくりを進めるため、丹波の森づくりをはじめ、地域の各種実践活動等の情報を全国に発信する。 また、ホームページを充実し、タイムリーな情報を提供する。	○年報 (年1回発行) ・8月発行 ホームページに掲載 ○協会ニュース ・12月発行 関係機関配付 ホームページに掲載 ○ホームページによる情報発信 ・更新 毎月3回 (1日、11日、21日) ・アクセス件数 延べ25,897件(丹波の森公苑) " 5,421件(兵庫丹波の森協会) ○フェイスブック、インスタグラムによる情報発信 ・随時更新	983,850	982,135 (季) 148,285 (苑) 833,850	
	イ 運営委員会の開催 【丹波の森公苑】 【丹波年輪の里】 【ささやまの森公園】 【丹波並木道中央公園】	地域の参画による事業運営を行うため、たんばの地域住民、行政関係者及び学識経験者で構成する運営委員会を設置する。	○丹波の森公苑運営委員会 ・開催日：3月3日(火) 14人出席 ○丹波年輪の里運営協議会 ・開催日：3月5日(木) 11人出席 (オブザーバー含む) ○ささやまの森公園運営協議会 ・開催日：3月18日(水) 開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面報告 ○丹波並木道中央公園 森の円卓会議 ・第1回：7月18日(木) 18人出席 ・第2回：2月27日(木) 20人出席	338,000	338,344 (苑) 200,000 (年) 50,000 (さ) 0 (並) 88,344	
	ウ 丹波の森づくり30周年記念事業これからの展開 【協会事務局】	丹波の森構想策定から30周年のこれまでの姿、事業取り組み、そして、これからの環境変化なども踏まえた事業等をそれぞれ市民・行政・協会等の意見やシンポジウムで発表された内容をはじめ、関連事業のまとめを作成するとともにPRする。	○ロゴ・シンボルマークの活用 各種チラシに掲載しPR ○丹波の森づくりのこれからのまとめ 30周年記念誌として掲載内容をまとめ、関係機関に配付	510,000	503,862	

Ⅱ 収益事業会計等

収 1 利用者への利便提供等事業

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(1) 利用者への利便提供等事業	ア 利用者への利便提供等事業 【丹波の森公苑】 【丹波年輪の里】 【丹波並木道中央公園】	1 公益目的以外の施設の貸与 県立丹波の森公苑及び県立丹波年輪の里において、公益目的以外の施設貸与を行う。 2 施設利用者への利便提供事業 (1) 管理運営施設における飲み物自動販売機の設置 (2) 管理運営施設における物品販売場所の提供 3 木の普及及び木工クラフト普及のための木工クラフトキット、加工木材等の販売	○公益目的以外で施設を貸与 ・丹波の森公苑 ・丹波年輪の里 ○施設利用者への利便提供事業 ・丹波の森公苑 ・丹波年輪の里 ・丹波並木道中央公園 ①飲み物の自販機設置 ②物販販売場所の提供 ③レンタサイクル事業 ・丹波年輪の里 ①レストラン施設貸与 ○木工クラフトキット、加工木材等を販売	5,545,000	4,938,677 1,425,000 (宛) (年) 3,484,732 (並) 28,945	

他 1 芸術文化団体等活動支援事業

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(1) 芸術文化団体等活動支援	ア 芸術文化団体等への活動支援 【丹波の森公苑】	丹波の森公苑を拠点として、芸術文化団体等が活発な活動を展開できるよう支援する。	○丹波文化団体協議会 ・構成団体数：30 団体 ○日本の童謡・唱歌をひろめる会 【第 11 回丹波の森童謡唱歌の祭典】 ・開催日：6月2日(日) ・場 所：丹波の森公苑ホール ・参加者数：600 人 ○丹波の森ふれあいステージ実行委員会 【第 24 回丹波の森ふれあいステージ】 ・開催日：6月1日(土) ・場 所：丹波の森公苑ホール・中庭 ・参加者数：400 人	200,000	200,000	

Ⅲ 法人会計

項目	事業名	事業目的(内容)	事業実施結果	予算額	決算額	備考
(1) 法人 会計	ア 協会維持運営	・評議員会・理事会開催費 ・協会事務局管理部門の 人件費及び維持運営費	○評議員会 ・第15回評議員会 4月1日(月) (書面同意)理事の選任について ・第16回定時評議員会 6月21日(金) 平成30年度事業報告及び収支決算 の承認について、市名変更による公 益財団法人兵庫丹波の森協会の定 款の一部改正について ○理事会 ・第26回理事会 4月1日(月) (書面同意)常務理事の選定について ・第27回理事会 6月6日(木) 平成30年度事業報告及び収支決算、 令和元年度収支補正予算、令和元 年度収支補正予算、組織規程の一部を 改正する規程の改正について ・第28回理事会 3月24日(火) 令和元年度収支補正予算、令和2年 度事業計画及び収支予算、第17回 評議員会の招集について、事務局長 の選任について ○監事監査 5月24日(金) ・平成30年度事業報告及び収支決算に ついて 11月19日(火) ・令和元年度上半期事業報告及び収支決 算について ○協会事務局管理部門の人件費及び維持 管理費	11,596,000	11,257,257 (事) 11,056,957 (宛) 95,000 (年) 66,000 (さ) 15,000 (並) 28,300	

令和元年度 公益財団法人兵庫丹波の森協会施設利用状況

(1) 丹波の森公苑

施設	稼動 日数	利用 日数	利用率	利用人数	使用料収入	前年度同期使 用料収入	前年度対比
ホール	311 ^日	82 ^日	26.4 [%]	21,764 ^人	2,932,250 ^円	3,190,300 ^円	91.9 [%]
練習室兼楽屋	311	192	61.7	5,179	536,600	502,200	106.8
楽屋A	311	60	19.3	576	91,200	86,100	105.9
楽屋B	311	61	19.6	226	36,000	38,500	93.5
創作工房	311	109	35.0	4,470	288,900	375,700	76.9
多目的ルーム	311	169	54.3	13,097	1,005,500	1,346,750	74.7
和室	311	94	30.2	586	67,700	83,500	81.1
会議室1	311	198	63.7	2,605	185,400	193,250	95.9
会議室2	311	129	41.5	955	119,100	122,650	97.1
会議室3	311	141	45.3	2,207	197,050	218,750	90.1
セミナー室	311	136	43.7	4,590	433,350	632,550	68.5
絵画アトリエ	363	363	100.0	1,815	522,400	522,400	100.0
彫刻アトリエ	363	46	12.7	125	138,600	318,950	43.5
テニスコート	303	269	88.8	11,426	3,123,800	2,623,150	119.1
グラウンド	303	162	53.5	11,767	378,100	336,900	112.2
計	4,753	2,211	46.5	81,388	10,055,950	10,591,650	94.9
前年度計	4,761	2,360	49.6	88,073			
前年度対比		93.7 [%]	93.8 [%]	92.4 [%]			

(2) 丹波年輪の里

施設	稼動 日数	利用 日数	利用率	利用人数	使用料収入	前年度同期 使用料収入	前年度対比
	日	日	%	人	円	円	%
ホール	309	309	100.0	28,956	0	0	0.0
工作室A	309	11	3.6	460	19,800	38,300	51.7
工作室B	309	46	14.9	2,644	77,850	77,600	100.3
アトリエA	309	45	14.6	1,275	0	13,600	0.0
研修室A	309	80	25.9	2,348	185,950	334,150	55.6
研修室B	309	122	39.5	2,467	219,800	216,200	101.7
会議室	309	94	30.4	1,219	81,100	78,450	103.4
工作共同	309	258	83.5	2,539	198,020	222,700	88.9
イベント広場	309	195	63.1	32,121	210,900	250,400	84.2
計	2,781	1,160	41.7	74,029	993,420	1,231,400	80.7
前年度計	2,763	1,238	44.8	97,078			
前年度対比		93.7%	93.1%	76.3%			

(3) ささやまの森公園

内訳	稼動 日数	利用 日数	利用率	利用人数	使用料収入	前年度同期 使用料収入	前年度対比
	日	日	%	人	円	円	%
一般	308			13,559			
プログラム				2,140			
団体利用				1,315			
その他				363			
運営協議会				0			
計				17,377			
前年度計	308			13,943			
前年度対比				124.6%			

(4) 丹波並木道中央公園

内訳	稼働 日数	利用 日数	利用率	利用人数	使用料収入	前年度同期 使用料収入	前年度対比
	日	日	%	人	円	円	%
一般	359 (駐車場は 365日 開場)			129,883			
プログラム				4,901			
団体利用				4,003			
その他				0			
円卓会議				38			
計					138,825		
前年度計				135,417			
前年度対比				102.5%			

令和元年度 公益財団法人兵庫丹波の森協会事業の受託状況

事業名	委託者	契約金額	収入済額 (収入予定額)	未収額	業務概要	再委託先	再委託額	備考
兵庫県立丹波の森公園指定管理	兵庫県	110,527,000	110,527,000	2,112,000	県立丹波の森公園に係る施設維持及び運営管理業務			
兵庫県立丹波年輪の里指定管理	兵庫県	70,007,816	70,007,816	2,022,816	県立丹波年輪の里に係る施設維持及び運営管理			
兵庫県立ささやまの森公園指定管理	兵庫県	10,200,217	10,200,217	985,217	県立ささやまの森公園に係る施設維持及び運営管理			
兵庫県立丹波並木道中央公園指定管理	兵庫県	39,650,000	39,650,000	0	県立丹波並木道中央公園に係る運営管理			
都市公園整備費	兵庫県	1,000,000	1,000,000	575,020	県立丹波並木道中央公園に係る維持修繕業務を行う。			
シンポルの森整備事業	兵庫県	9,643,000	9,643,000	843,000	シンポルの森(丹波の森公園、ささやまの森公園)の裏山を丹波の森を象徴する里山に整備する。			
丹波地域の花と緑の啓発イベント開催業務	兵庫県	800,000	800,000	0	丹波地域の住民団体等が参加するミニガーデンの展示イベントを実施し、身近なお庭などを花で彩り、地域を活性化するオープンガーデンなど、花と緑の美しい地域づくりの活動を普及啓発する。			
交流実践スキルアップ事業	兵庫県	1,425,926	1,425,926	1,425,926	丹波地域の少子高齢化、急速な人口減少に移住促進と相まって対応するため、県民交流広場実施団体の構成員の人材育成を行い、各地区の都市との交流等の取り組みの新展開を図る。			
太古の生きもの館の施設管理	丹波篠山市	195,140	195,140	19,200	丹波篠山市立太古の生きもの館の専門職員不在時の施設管理業務を行う。			

(単位:円)

事業名	委託者	契約金額	収入済額 (収入予定額)	未収額	業務概要	再委託先	再委託額	備考
丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム関連事業に係るディレクター及び総合プロデュース業務	丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会	2,200,000	2,200,000	0	丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進事業ディレクター及び総合プロデュースに関するを行う。			
丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進事業		2,000,000	2,000,000	0	丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進事業を行う。			
丹波地域のモデルとなる里山づくり活動団体支援業務	丹波の里山づくり促進事業実行委員会	1,900,000	1,900,000	1,900,000	丹波の里山づくりを行うモデル団体を公募により選定し、選定されたモデル団体にアドバイザーを派遣し、里山づくり活動を支援する。			
丹波地域のモデルとなる里山づくり活動団体の選定及び支援業務		1,290,850	1,290,850	1,290,850				
学ぶ高齢者のつどい丹波ブロック大会の開催	(公財)兵庫県生きがい創造協会	300,000	300,000	0	丹波地域で学ぶ高齢者が一堂に会し、高齢者の主張・芸能発表や創作作品の展示を通して、日頃の学習活動の成果を発表し、お互いに学びあい、交流を深め、生きがいと暖やかな社会づくりの輪を広げる。			

251,139,949 251,139,949 11,174,029